れ

お祭り

つつあるように思います。

る開放的なお祭りもあります。

長

あ

室

8月は、夏祭り真っ盛りの季節です。というまでもな

く、南あわじ市は、お祭りの宝庫であり、地域ごとに

伝統的なお祭りや新しいお祭りがあります。私個人の

印象でしかありませんが、人口減少や高齢化で、一時、

少し元気がなくなったあちこちのお祭りが、近年、一

念発起した地域の取り組みにより、新しい形で再生し

お祭りには、様々な形式や役割があります。南あ わじの祭りにも、神社の氏子の若者が何度も練習し

て、一糸乱れぬ振り付けを披露するものもあれば、

伝統的な大枠は活かしながら、老若男女が参加でき

学生時代の政治学の授業では、昔のお祭りは、日

頃の階級社会の役割を破る無礼講により、コミュニ

ティのストレス解消を図るものとして活用されたと教え

られました。かつてのような社会的拘束が無くなった

現在でも、日頃気軽に会えない人たちとの対話の場、

あるいは、忙しい日常では機会が少なくなりがちな男

そして、昔も今も変わらないお祭りの重要な機能は、

地域の若手人材の育成です。祭りの準備や実行に臨

女の出会いの場などになっていると思います。

南あわじ市長 守本 憲弘

消南

防操法大会を開催あわじ市消防団

園多目的広場で開催されま 防操法大会が三原川河川公7月9日、南あわじ市消 各方面隊での予選を勝ち

チームとポンプ車の部6抜いた小型ポンプの部8 小型ポンプの部 を見せてくれました。 機敏で息の合った操法競技 勝 賀集第2分団第2部 ムが参加。選手たちは

> ▽指揮者 ボンプ車の部

▽4番員 ▽3番員 ▽2番員 ▽ 1 番員 三好 喜多 山 口 土井 淳じ敬 起ぬ太 貴が克 啓が弥

ポンプ車の部

八木第4分団

準優勝 神代第3分団

ンプの部優勝の賀集第2分団第2部練習の成果を発揮する団員2小型

小型ポンプの部 中部 《敬称略》 進

切っ掛けを作るため、著名

ーツ選手や文化人ら

って生活を送ってもらう

中学生に大きな夢を

(西淡志知分団)

達也

(神代第3分団) 2番員 木下 智章 ちゅうきゅう (賀集第2分団第2部) 村上 雅章

▽3番員

▽2番員

中橋敏彦氏を講師に招聘。 校に、和太鼓パフォーマ ほど始まりました。 夢プロジェクト」 事業がこの を講師に招く「平成29年度 6月29日、三原志知小学

中橋氏は、「笑顔の出る太鼓

なバク宙などのパフォー を学びました。 をしっかり行うことの大切 運動の基本を通して、 で約170人が参加し、 凹りや後ろ回りなどのマット 同小学校の1 努力することの大切さ 新島さんによる華麗 授業の最後 6年生ま 基本

兵庫県 に取り組まれた人た 生・環境美化に積極的

童らに指導しま きのある演奏方法などを児 を目指しましょう」と、

動

長野県松本市で開催さ 同小学校の児童ら

のパフォーマンス指導を受け 中橋氏から当日演奏する曲 演奏で出演を予定しており れる国宝松本城太鼓まつり

也さんを講師として神代小 代表で、現在は体操パフォ 7月6日には体操元日本 ーとして活躍する新島卓





地域創成生涯学習講座 (要申込)

地域が抱える特性や課題、地域住民の関心が高 いテーマをとりあげる「地域創成生涯学習講座」。本 年度は、「植物病理」と「健康・福祉」をテーマに、 本学教員による講座を全6回開催いたします。

なお、ご参加には事前の申し込みが必要です。

- ■申込み・問合せ 同大地域連携センター☎ 42 4708 <植物病理>
- ●植物の感染症の生物科学

日時: 9月 15日(金)午前 10時 30分~正午

❷植物に病気を起こす微生物を見てみよう

❸農薬で植物を病気から守るということ

日時: 9月22日(金)午前10時30分~正午

日時: 9月29日(金)午前10時30分~正午

<健康・福祉>

れたように感じるのです。

個ムセを予防していつまでも元気でいるために

んで、世話役となる若者達が、盛り上げるためいろ

いろ智恵を絞ったり、意見の違いを乗り越えて議論を

まとめていく経験をします。お祭りは、そうした経験

を通じて、日頃はわからなかった隣人の能力や人柄

を認め合ったり、地域の運営や活性化に必要な能力

もう一つ、現代の地域のお祭りには、地元に残っ

た若手、あるいは親の世代が、都会に出た友人や我

が子に対して、帰省を促し、孫子連れで戻って来た

時の楽しみを提供しながら、「いつ戻っても居場所が

あるよ」という無言のメッセージを伝える機能がある

ように思います。私自身、二十歳には東京から、厄

年にはフランスから神輿を担ぐために戻ってきました

が、その時感じた友人達との一体感や、夏休み、子

どもと一緒に町内会の盆踊りに参加させてもらった安

心感が、今になって、国の仕事を退いて故郷の南あ

わじの発展のため頑張ろうという決断を後押ししてく

これからも、南あわじ市のお祭りが、地域の絆を

強めるとともに、域外の人々を引きつけるものとなるよ

う、市民の皆さんとともに応援していきたいと思います。

を獲得していく機会を提供しています。

~理学療法士からみた誤嚥性肺炎の予防~

日時:10月20日(金)午後2時~3時30分

母脳卒中後の麻痺手に対するリハビリテーション 日時:10月26日(木)午後2時~3時30分

⑥認知症のひとの理解と対応

日時:11月 4日(土)午後2時~3時30分 ※会場はすべて同大キャンパス内の講義室等



(地区衛生組織活動功労者) ちが表彰されました。 ▼第61回兵庫県保健 衛生大会会長表彰 幹彦さん (倭文)

兵庫県内で保健衛 保健衛生大会



29年度夢プロジェクト事業がスター

ツ選手・

大きな夢を持とう文化人らが指導

南あわじっ子よ、